



新技術概要説明資料（2 / 5）

新技術名称

法面作業構台マルチアングル工法

登録No.

1611

（特 徴）

（長 所）

クランプや番線を使用せずに作業構台を組むことが出来る。根がらみや構台部がシステム化され、安全性と施工性が向上。組立・解体はハンマーだけで作業可能。構台作業床の外周に手すり・中さん・幅木が設置でき安全。様々なベース部材があり、地形にあった施工が可能。

（短 所）

- ・ 緊結部が部材に接合されているため、従来の単管等に比べ部材単体の重量は増える。

（施工方法）

①脚部の組立

ア) 専用ジャッキ（打ち込みタイプ・角度自在タイプ・フラットタイプ）を現場状況（岩場、地山、法枠上等）により選択し、施工図に従ってジャッキを設置する。

イ) 法肩からの組立ての場合、法面方向にアングルベース・アングルジョイントを設置する。（法肩からの組立ての場合は、アングルベースのみ使用）

②支柱部材の組立て

ア) 図の手順で、アングルベース（アングルジョイント）上に支柱材（バーチカル）を組み立てる。

イ) 図の手順で、展開方向に支柱材（バーチカル）、水平材（水平材）を連結する。

ウ) ブレースを設置する。

③支柱部材の組立て

ア) 支柱材（バーチカル）の上にトラスビームを差し込み設置する。

イ) 根太材（テレスコ根太）をトラス材（トラスビーム）に設置する

ウ) 合板足場板を敷き、足場板固定金具を使用し固定する。

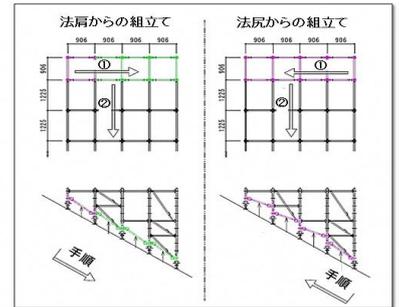
エ) 外周面に手すり柱、手すり（水平材）を取り付ける。

オ) 幅木を幅木固定金具を使用し固定する。

④滑動・転倒の恐れがある場合、滑動・転倒防止の措置を講じる。

● 施工方法

①仮設工(脚部の組立)の組立手順



（施工単価等）

1(1). 歩掛りあり（標準） 1(2). 歩掛りあり（暫定） 2. 歩掛りなし 1 (2)

掲載刊行物	建設物価（有・ <b>無</b> ）	掲載品目（ ）
	積算資料（有・ <b>無</b> ）	掲載品目（ ）
その他（カタログなど）	（ ）	

積算資料等

自社見積りによる

施工管理基準資料等

自社チェックリストに基づく

新技術概要説明資料 (3 / 5)

新技術名称	法面作業構台マルチアングル工法	登録No.	1611
<b>(適用条件)</b>			
<b>(適用できる条件)</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自然条件…悪天候で作業の実施について危険が予想されるときは作業を中止すること</li> <li>・ 現場条件…4m×4m=16㎡以上のスペース</li> <li>・ 適用範囲…法面構台用ユニット足場の性能を超えない足場</li> </ul>			
<b>(適用できない条件)</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 法面構台用ユニット足場の性能を超える足場</li> </ul>			
<b>(設計上の留意点)</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施工現場状況を把握すること</li> <li>・ 機械類及び荷重条件を確認すること</li> <li>・ 発注者と要求事項を確認すること</li> </ul>			
<b>(施工上・使用上の留意点)</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施工図面通りに組み立てられているかを確認すること</li> <li>・ 変更されている場合は、施工者の了承を得ているかを確認すること</li> <li>・ 労働安全衛生規則、第564条(3)により悪天候のため作業の実施について危険が予想されるときは、作業を中止すること</li> <li>・ 組立て完了時の作業主任者による点検をすること</li> <li>・ 作業者による始業前点検をすること</li> <li>・ メーカーの専用チェックリストによる施工時、施工後、盛替え時の点検をすること</li> </ul>			
<b>(残された課題と今後の開発計画)</b>			
特になし			
<b>(実験等作業状況)</b>			
<b>(添付資料)</b>			
実験資料等			
強度試験報告書提出			
その他			
<b>特許</b>	<input type="checkbox"/> 1. 有り (番号:     ) <input type="checkbox"/> 2. 出願中 <input type="checkbox"/> 3. 出願予定 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 無し	<b>番号</b>	4
<b>実用新案</b>	<input type="checkbox"/> 1. 有り (番号:     ) <input type="checkbox"/> 2. 出願中 <input type="checkbox"/> 3. 出願予定 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 無し	<b>特許番号</b>	
		<b>番号</b>	4
		<b>新案番号</b>	
<b>評価・証明</b>	建設技術評価制度番号	民間開発建設技術の審査証明番号	
	証明年月日	証明年月日	
	制度等の名称	証明機関	
	制度等の名称	制度等の名称	
<b>その他の制度等による証明</b>	制度名、番号	制度名、番号	
	証明年月日	証明年月日	
	証明機関	証明機関	
	証明範囲	証明範囲	

新技術概要説明資料（4 / 5）

新技術名称		法面作業構台マルチアングル工法		登録No.	1611
実績件数		公共機関:	12	民間:	0
発注者	施工時期	工事名		CORINS登録No.	
国土交通省 中部地方整備局 静岡河川事務所	R3	令和3年度 安倍川 水系砂防堰堤改良 工事(孫佐島)			
静岡県 西部農林事務所	R3	令和3年度 治山(地 すべり)河内工事			
伊豆市	R3	令和3年度 防災・安 全交付金事業 市道 駅前柏久保線改良 工事			
静岡市建設局	R4	令和4年度葵南県道 第6号(主)南アルプ ス公園線(寺島) 道路整備工事			
伊豆市	R5	令和5年度 防災・安 全交付金事業 市道 駅前柏久保線改良 工事			
浜松市	R6	令和6年度治山(地すべり) 下里(5 繰越)工事 (No.6、No.10)			
静岡県	R6	令和6年(主)伊東西伊豆線橋梁耐 震対策(滝見橋)工事(橋脚補強工)			
静岡市	R6	令和5年度小河内下土急傾斜地崩 壊対策工事(斜面对策工)(高エネ ルギー防護柵)			
静岡県 静岡土木事務所	R6	令和6年度 二級河川大沢川国土強 靱化対策(広域河川改修)(浸水重点) 工事(護岸嵩上工)			
中部地方整備局 沼津河川国道事務所	R6	河津下田道路(仮称)下田IC進入路 工事			

施工実績

新技術概要説明資料 (5 / 5)

新技術名称

法面作業構台マルチアングル工法

登録No.

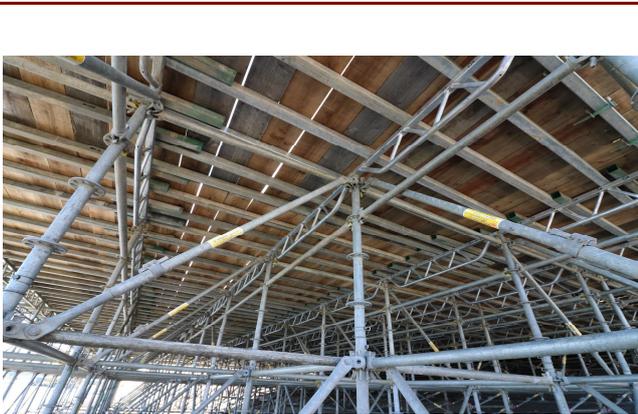
1611



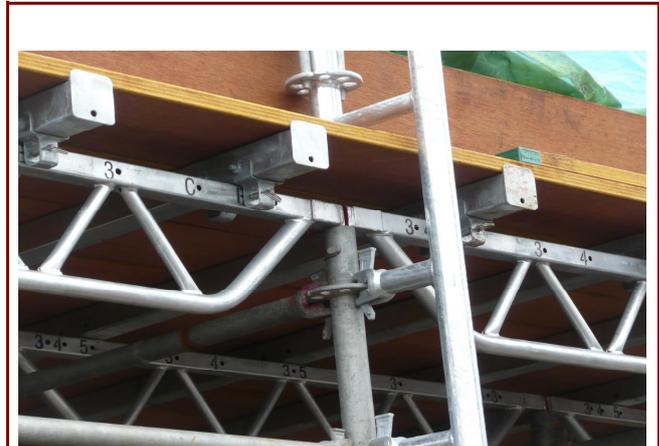
アングルベース・アングルジョイントの設置



アングルベース・アングルジョイントの設置



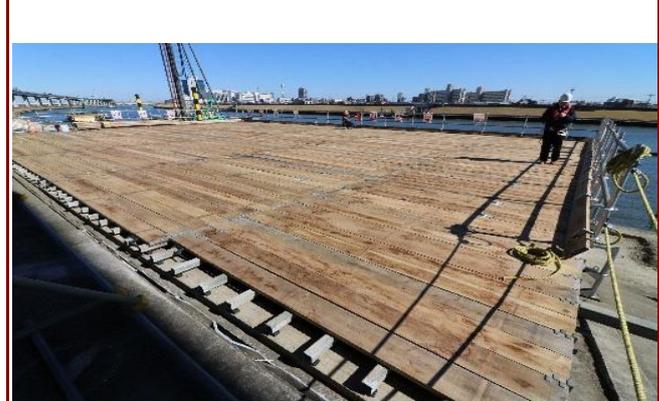
システム化された構台部



番線不要で組立可能



幅木も専用金具でワンタッチ取り付け



構台上の様子